

平成25年度 事務事業評価結果(今後の基本方針)

|   | 方針         | 考え方   | 事業件数 | 全体割    |
|---|------------|---|------|--------|
| 1 | 現状維持       | 事業目的から見て成果が上がっており、執行状況も問題等がないため、現状どおり事業を継続することが妥当であるもの      | 31   | 52.54% |
| 2 | 改善して継続     |   | —    |        |
|   | 利用ニーズの再把握  | 事業目的の妥当性が認められるが、状況の変化に伴い変動をきたしたのものについて検証し、ニーズを改めて把握すべきもの    | 5    | 8.47%  |
|   | 補助金拡大      | 事業目的の妥当性が認められ、一定の成果が上がっており、今後も事業の拡大・充実を図るべきもの               | 1    | 1.69%  |
|   | 補助事業の統合等   | 事業目的が類似する他の事業と整理・統合を図ることによって、さらに事業効果が図られると判断されたもの           | 6    | 10.17% |
|   | 補助事業の見直し   | 事業目的の妥当性は認められるが、事業執行の手法・事業内容の変更などによって、さらに向上を目指すべきと判断されたもの   | 0    | 0.00%  |
|   | 補助金縮小      | 事業目的の妥当性は認められ、一定の効果はあがっているが、コスト削減が必要なもの、サービスが過剰になり適正化が必要なもの | 7    | 11.86% |
|   | その他(隔年対応等) | 事業目的の妥当性は認められるが、毎年の事業としては必要でないもの                            | 0    | 0.00%  |
| 3 | 終期設定       | 事業目的や計画期間が明確であり、事業を終息させるもの                                  | 2    | 3.39%  |
| 4 | 廃止         | 次年度より事業を廃止すべきもの   | 7    | 11.86% |
| 5 | 休止         | 次年度より事業を休止すべきもの   | 0    | 0.00%  |

100.00%